
GN-0324

VME VGP BOARD

VME

VGP

ボード

概説

このモジュールは、物理学実験、素粒子実験等に使用される VME 規格のモジュールです。フロントパネルには4 個のLEMO 型コネクタを備えNIM 信号での入出力が可能です。対のコネクタ毎にボード内部にある切り替えスイッチ(間違えないようにレバーの方向で入出力が決まる)により入出力を選択することが可能でLEDの色でその入出力方向がパネル面で判別出来ます。

任意の機能付サブボードを2 枚実装出来、FPGA (ザイリンクス) のファームウェアにより、サブボードに合わせた入出力が出来るようになります。(ドータ・ボードの種類は表3 を参照)

FPGAは電源を入れるたびに プログラムロード作業を行うことが必須です。

VMEプロトコルはCPLDにより制御します。

内部にはFPGA を配してドータ・ボードとの信号の入出力が出来るようになっており、ユーザーが任意にロジックを組み上げて処理を行うことが可能です。

特徴

LEMO×4 : NIM 入出力 (切り替え可能)

サブボード2 枚組み込み可能 (オプション販売)

J0, J1, J2 標準

J0 は標準 供給製品には装着されておりません

使用電源 : +5V, -12V 使用

形状 : VME 6U 1 幅モジュール



仕様

●入出力信号

INPUT/OUTPUT SIGNAL 計4個

(NIMファースト負信号, 入出力インピーダンス 50Ω , LEMO型コネクタ×4)

コネクタは2対×2を装備して1・2及び3・4の対毎に入出力の切り替えが出来るようになっており、その状態はそれぞれLEDにより確認できます。入出力状態に応じてLEDの色を変化させます。入出力切り替えSW LED緑:Input LED 赤:Output 入出力は内部トグルスイッチで簡単に変更可能です。J0より S1～S8のLVDS差動入出力をサポートしております

●適合サブボード仕様

サブボードサイズは $W \times D \times H = 84 \times 116.5 \times 15.5$ (mm) です。

(スタック用コネクタは $d = 10.5$ mm使用していますのでそれ以外のスペースに部品を実装可能です。

● KEK-J0 コネクタについての詳細は 下記参照願います

<http://www-online.kek.jp/~daqplatform/kekvme/backplane/KEKVMEspecv1.pdf>

サブボード実装例

